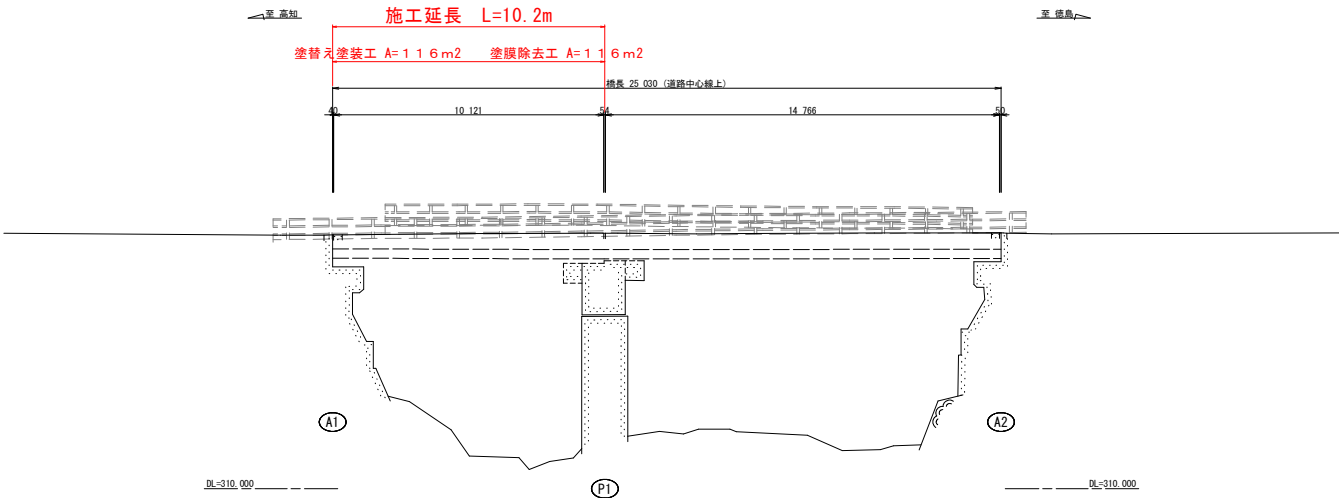
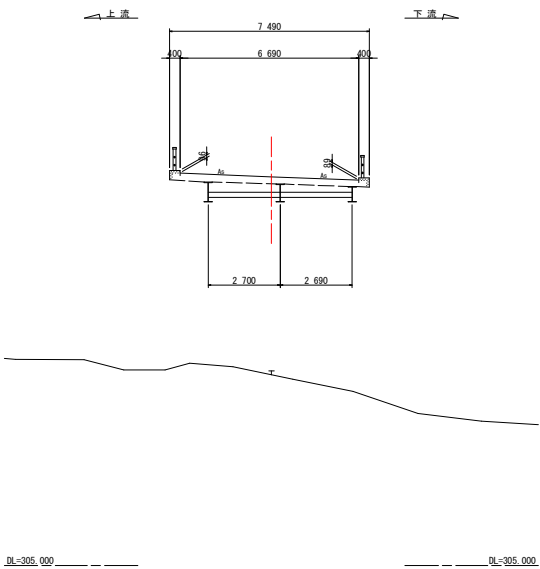


橋梁一般図 S=1:100

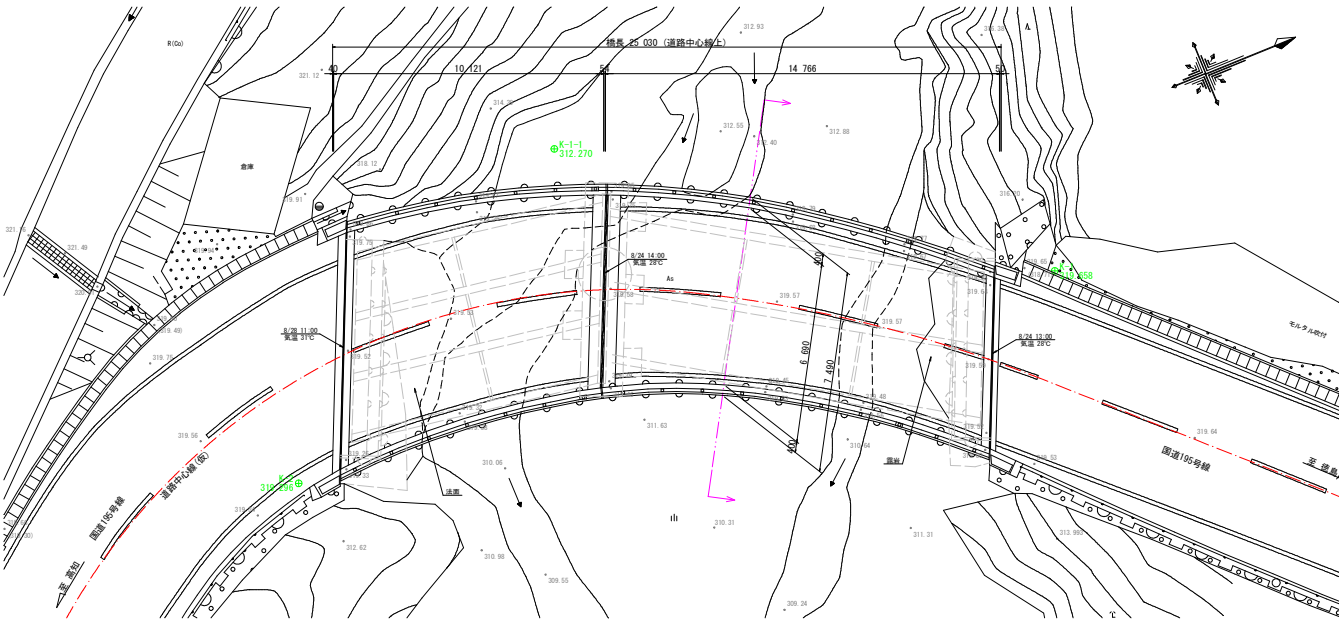
側面図



断面図



平面図



橋梁概要

路線名	一般国道195号
橋 格	一等橋 (TL-20)
橋 長	L=25.000m
幅 員	W<8.82m (全幅員、変化)
斜 角	A1: 不明、P1: 不明、A2: 不明
上部工	A1-P1径間 単純鋼桁橋 P1-A2径間 単純鋼桁橋
下部工	施工年次 昭和41年(1966年) 57年経過 A1橋台 半重力式橋台 (直接基礎) P1橋脚 RC円柱強出し梁式橋脚 (直接基礎) A2橋台 半重力式橋台 (直接基礎) 施工年次 昭和41年(1966年) 57年経過
交 差 物	一級河川那賀川水系那賀川への流入谷筋
添 架 物	なし

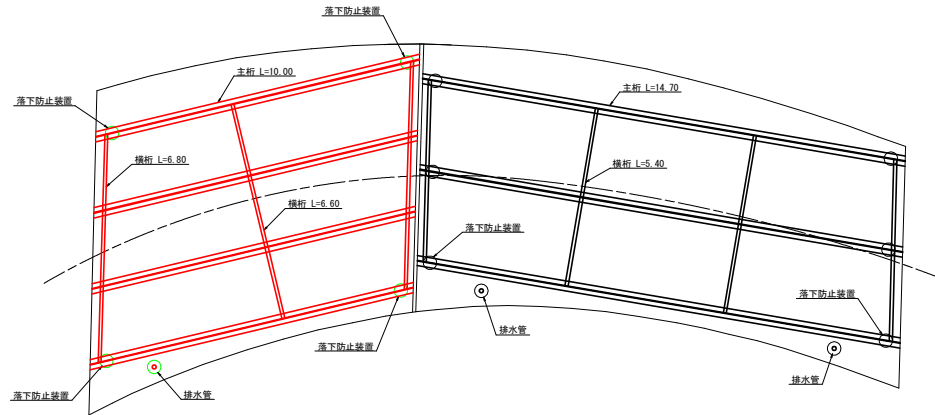
※) 上表は、既往資料(橋梁台帳など)に基づくものである。

実施設計図面

工 事 名	R7那土 国道195号(助3号橋) 那賀・木須助 橋梁塗装工事
路線名等	一般国道195号
工事箇所	那賀郡那賀町木須助
図 面 名	助3号橋 現橋一般図
縮 尺	S=1:100 図面番号 1 / 3
会 社 名	
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>

塗替え塗装工詳細図

平面図 S=1:80



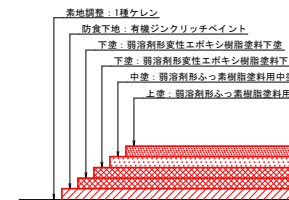
本体塗装数量表

部 材 名	算 式	塗装面積	単位
主桁	$(0.690 \times 2 + 0.300 \times 3 - 0.020 \times 2) \times 40.00$	89.600	m ²
横桁	$(0.300 \times 2 + 0.090 \times 4 - 0.010 \times 2) \times 20.20$	18.988	m ²
支承	$(0.370 \times 0.090 \times 2 + 0.250 \times 0.090 \times 2 + 0.250 \times 0.370) \times 8$	1.632	m ²
落下防止装置	$(0.500 \times 0.400 \times 2 + 0.500 \times 0.300 \times 4 + 0.400 \times 0.300 \times 0.140 \times 0.360 \times 4) \times 4$	5.288	m ²
排水装置	$(0.114 \times \pi) \times 1.00$	0.358	m ²
合計		115.866	m ²

全体塗装数量表

部 材 名	算 式	塗装面積	単位
		115.866	m ²
全体合計		115.866	m ²

現場塗装工 (Rc-I)

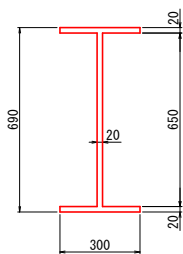


塗装仕様 Rc-I塗装系(スプレー※1)

塗装工程	塗 料 名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	1種 ※3		4時間以内※4
防食下地	有機ジンクリッチペイント	600	1日～10日※2
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1日～10日
中 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料中塗	240	1日～10日
上 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料上塗	140	1日～10日

※1：原則はスプレー塗装とするが、発注者との協議の上で、はけ、ローラーに変更もできる。
※2：現場の施工条件に応じて塗装間隔を別途取り決める場合もある。
※3：プラスト処理による除せい度はISO Sa 2 1/2とする。
※4：発注者に確認のこと。

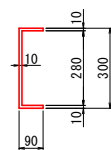
主 桁 S=1:10



第1径間 L=10.00m N=4

【塗装面積】
0.690×2+0.300×3-0.020×2=2.240m²/m
合計：2.240×40.00=89.60m²

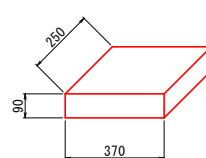
横 桁 S=1:10



第1径間 L=6.80m N=2
L=6.60m N=1

【塗装面積】
0.300×2+0.090×4-0.010×2=0.940m²/m
合計：0.940×20.20=18.988m²

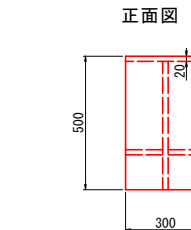
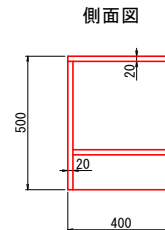
支 承 S=1:10



N=8箇所
第1径間：8個
合計：8個

【塗装面積】
1個：(0.370×0.090×2+0.250×0.090×2+0.250×0.370)×8=0.204m²
合計：0.204×8=1.632m²

落下防止装置 S=1:10



N=4箇所
第1径間：4個
合計：4個

【塗装面積】
0.500×0.400×2+0.500×0.300×4+0.400×0.300×0.140×0.360×4=1.322m²
合計：1.322×4=5.288m²

排水管 S=1:10



L=1.00m
第1径間：1.00×4=4.00m
合計：L=1.00m

【塗装面積】
(0.114×π)×1.00=0.358m²
合計：0.358×1.00=0.358m²

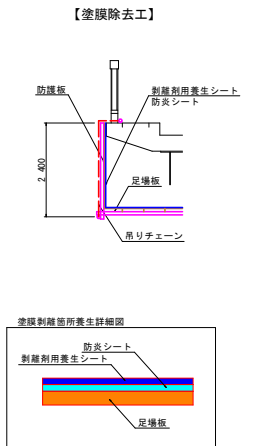
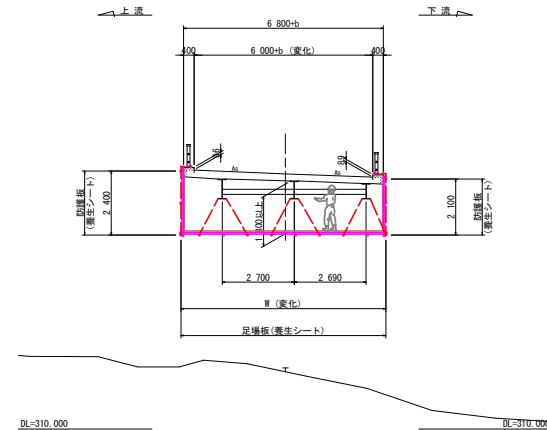
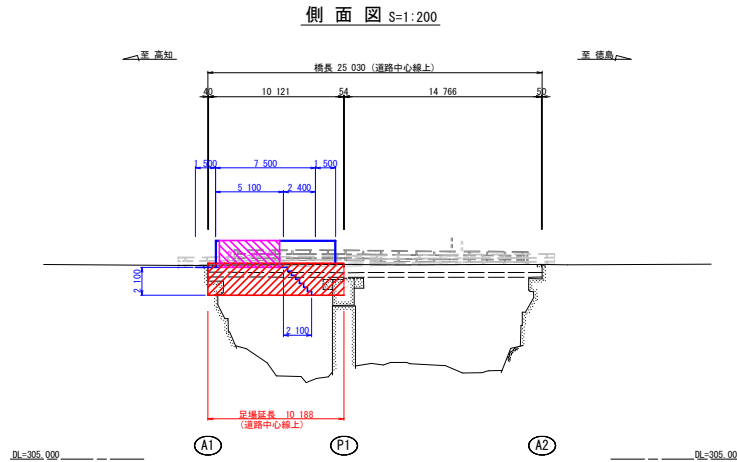
実施設計図面

工 事 名	R7那工 国道195号 (助3号橋)
路線名等	那賀・木頭助 橋梁塗装工事
工事箇所	那賀郡那賀町木頭助
図 面 名	塗替え塗装工詳細図
縮 尺	図 示 図面番号 2 / 3
会 社 名	
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>

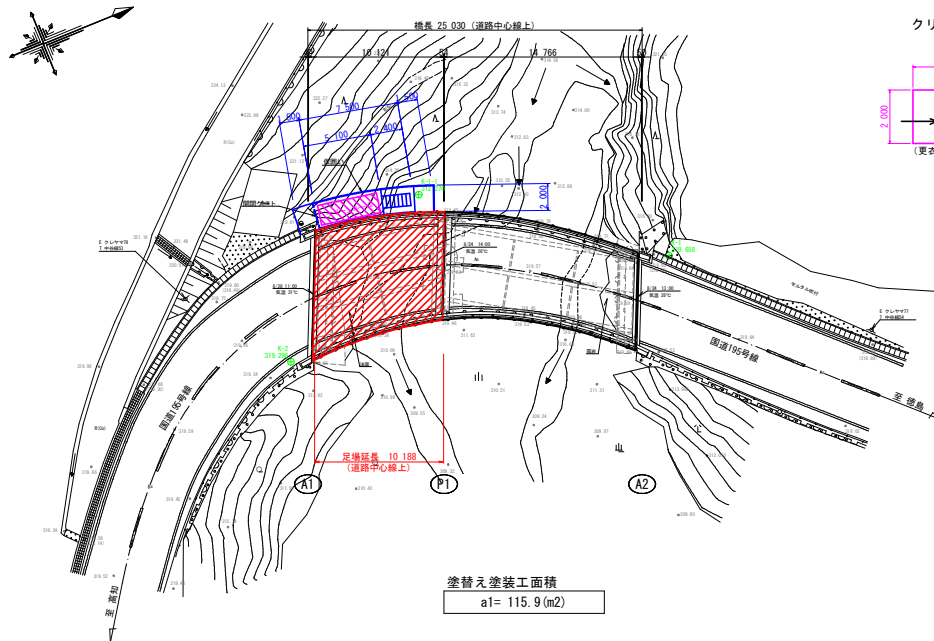
仮設工計画図(参考)

〈塗替え塗装工〉

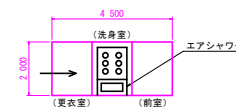
断面図 S=1:100



平面図 S=1:200



クリーンルーム内部 S=1:100



更衣室・・・(入室時) 保護具の着用
(退室時) 呼吸用保護具取り外し

前室・・・(退室時) 表面に付着した粉塵を真空掃除機で除去後
呼吸用保護具以外の保護具を脱衣

足場工数量表

	算式	面積(m ²)	備考
単管吊足場 (昇降用)	2.10×2.10×2	8.82	*)同上
合 計		94.52	

シート張防護数量表

	算式	面積(m ²)	備考
防炎シート	85.70×(2.40+2.10)×10.19	131.56	*)同上
防炎シート	2.00×9.00×2.00×(9.00+2.10)×2	62.40	*)同上
合 計		193.96	

シート張防護数量表(塗膜除去)

	算式	面積(m ²)	備考
剝離剤養生シート	85.70×(2.40+2.10)×10.19	131.56	*)同上
剝離剤養生シート	2.00×9.00×2.00×(9.00+2.10)×2	62.40	*)同上
合 計		193.96	

板張防護数量表

	算式	面積(m ²)	備考
防護板	(2.40+2.10)×10.19	45.86	*)同上
防護板	2.00×(9.00+2.10)×2	44.40	*)同上
合 計		90.26	

仮囲い数量表

	算式	延長(m)	備考
単管仮囲い	(7.50+1.50)×2	18.00	H=2m, 3m
合 計		18.00	

実施設計図面

工事名	R7那工 国道195号(助3号橋)
路線名等	那賀・木頭助 橋梁塗装工事
工事箇所	那賀郡那賀町木頭助
図面名	仮設工計画図(参考)
縮尺	図示
図面番号	3 / 3
会社名	
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>

注記

- 板張防護を全面に施した場合、足場内が暗くなるため一定間隔で明かり取りを設けること。
- 足場クランプを取り付けた部所も所定の施工品質が得られるよう、施工中段階で足場クランプの旋回を行うこと。(※鋼材変換塗装工)